



美しい音色を披露した平木志乃さん(右)

13年目で150回に到達

第150回 甲斐病院サロンコンサート

甲斐病院が毎月開催しているサロンコンサートが、7月6日に150回目を迎えました。同コンサートは音楽療法の一環として平成11年に始まり、一般にも公開されています。市内で音楽教室を開いている馬場恵子さんの呼びかけに、これまで約750人が出演。この日は、ブコのフルート奏者の平木志乃さんらが演奏や合唱で観客を魅了しました。馬場さんは「今後は、目で楽しめるダンスなども取り入れていきたいですね」と話しました。

歌とお話で差別のない社会を訴え

平成24年度柳川市人権・同和教育夏期講座

市と市教育委員会は7月7日、7月の同和教育啓発月間に合わせた同和教育夏期講座で、ソプラノ歌手の渡辺千賀子さんによる「おはなしコンサート」を三橋公民館で催しました。渡辺さんは、同和地区出身者として自身と子どもが受けた激しい差別の体験を話し、差別を受けた気持ちを表した曲を独唱。最後に「差別は、差別をやめるだけでなくあります。お金もかかりません。もう差別なんかやめましょう」と聴衆に訴えました。



講演したソプラノ歌手の渡辺千賀子さん

市民のひろば

身近な話題などお知らせください！
情報をお待ちしています

400年の伝統を子どもたちへ

沖の石太鼓 発表会



練習の成果を披露する小中学生たち

沖の石太鼓振興会は7月13日、三橋公民館で沖の石太鼓の発表会を行いました。沖の石太鼓は、柳川藩主立花宗茂公が戦場で用いた出陣太鼓。同会は、10月7日のおにぎえで太鼓を披露するため、市内から集まった子どもたちに練習を週5日指導してきました。保護者らが見守る中行われた発表会では、小中学生48人が、6月からの練習の成果を披露。練習を一度も休まなかった森重なぎささん(藤吉小6年)は「本番ではもっと上手に叩けるように練習します」と意気込みを語りました。

豊漁願いエビ10万尾を放流

大和高田エビ流刺網協議会 稚エビ放流

エビ漁のシーズンを前に大和高田エビ流刺網協議会は7月5日、クルマエビの稚エビ約10万尾を有明海に注ぐ矢部川河口部に放流しました。放流は、有明海のクルマエビの水揚げが近年減少しているため、資源保護と増殖を目的に毎年行われています。漁業関係者など約20人は、体長50ミリメートルほどの稚エビを船に積み込み出港。放流ポイントに着くと、外敵に食べられないように海底までホースを利用して稚エビを放流しました。稚エビは8月下旬には漁獲できる大きさに成長します。



稚エビを放流する漁業関係者たち

水も人も 川柳

今月の入選作品・課題「音」

世の中がジワツとくずる音がする 梅崎省二(佃町)

貧しかったが顔を上げて生きていた昭和。植音、歓声、街は人の声であふれていた。そして現在。年金、就職、限界集落、空洞化。音立てて崩れた原発神話。加えて7・14のような豪雨災害。そんな中で中島小学校の皆さんが寄せてくれた涼風は150を数えた。この子らに一体何を残せるのだろうか。流青

風の音私に声をかけてくる
めんどりがたまごをうむよポロンとね
音楽は人のこころをゆさぶるよ
シャキシャキと祭り食べるかさこおり
雨音の激し来し方問う雨か
足音で今日の機嫌がわかる妻
靴音はポチの尻尾に聞いてみる
雷鳴も雨も去りゆき半夏生
雨の音口ずさむのは雨の歌
音で起き音で喚べては音で寝る
旅の宿波の音にも癒される
風鈴の音に誘われ転た寝す
音を立て原発神話崩壊し
いつの日も季節は音もたてず過ぎ
ケータイの音が一際高く鳴り
音たて、水を落す冷蔵庫
海苔つんで帰る漁船の音高し
カリカリと食欲そそるキュウリ漬け
一集落越えて太鼓の音がする
風鈴の音色涼しく節電を

川柳を募集しています。選句者は梅崎流青さん。9月の課題は「顔」です。入選作品は9月1日号に掲載します。

●応募方法 川柳と明記し、自作、未発表の作品(※1人3句以内)に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスまたは直接 柳川庁舎企画課広報係(☎77・8425、FAX 74・5520)へ、8月15日(※必着)までにお送りください。

実直な顔して泥つきの野菜

流青

犯罪から女子高生を守れ

市内の全女子高校生に防犯ブザーを配布



田仲課長(左から2人目)らが防犯ブザーについて説明

柳川警察署管内では、6月に女子高生を狙った犯罪が3件立て続けに発生しました。女子高生を犯罪から守ろうと、同署は、県防犯協会連合会、市防犯協会、警友会柳川支部などの協力を得て、市内の高校に通う女子生徒全員分の防犯ブザーを贈りました。7月6日、伝習館高校を訪れた同署生活安全課の田仲英明課長らは、同校の三宅清二校長に防犯ブザー420個を手渡し、使い方を説明。三宅校長は「女子生徒のために配慮いただき、とても感謝しています」とお礼を述べました。